

特集・にっぽんの温泉100選

第39回にっぽんの温泉100選(2025年度) 上位50位までのランキング結果

順位	温泉地	都道府県
1	草津	群馬
2	下呂	岐阜
3	道後	愛媛
4	別府八湯	大分
5	登別	北海道
6	有馬	兵庫
7	あわら	福井
8	指宿	鹿児島
9	城崎	兵庫
10	黒川	熊本
11	箱根	神奈川
12	由布院	大分
13	和倉	石川
14	山代	石川
15	熱海	静岡
16	玉造	島根
17	月岡	新潟
18	伊香保	群馬
19	山中	石川
21	奥飛騨温泉郷	岐阜
22	嬉野	佐賀
23	銀山	山形
24	乳頭温泉郷	秋田
25	上諏訪	長野
26	こんぴら温泉郷	香川
27	秋保	宮城
28	昼神	長野
29	宇奈月	富山
30	鬼怒川・川治	栃木
31	長門湯本	山口
32	飛騨高山	岐阜
33	霧ヶ湯	青森
34	霧島	鹿児島
35	平磯	北海道
36	鳴子温泉郷	宮城
37	十勝川	北海道
38	万座	群馬
39	蔵王	山形
40	南紀白浜	和歌山
41	白骨	長野
42	四万	群馬
43	花巻温泉郷	岩手
44	湯田中・湯温泉郷	長野
45	雲仙	長崎
46	修善寺	静岡
47	定山渓	北海道
48	阿寒湖	北海道
49	湯の川	北海道
50	稲取	静岡
51	母畑	福島
52	湯西川	栃木

「にっぽんの温泉100選」 地域づくりの指標に

旅行会社やOTAの投票で選ばれる「にっぽんの温泉100選」は、2026年度に40回目の節目を迎える。この節目が始まったのは、バブル景気のただ中である1987(昭和62)年。温泉地の開発、温泉旅館・ホテルの増設、団体旅行の全盛、意識を高揚し、全国の温泉

「にっぽんの温泉100選」は、温泉地に対する旅行者の支持や旅行会社の評価を把握する目的でスタート。ランキングを通じて、地域の活性化を促すことを目的としている。

ある意味では人気投票である。旅行会社やOTAにとっての販売のしやすさと、産業界としての観光を基幹とする人口約6千人の町の官民を挙げた景観整備が、近年、特に持続可能な

今年も7月に投票開始予定

ユネスコ無形文化遺産 「温泉文化」登録へ 温泉地の活力を未来に



人口減少に危機感

昨年11月28日、文化庁の「ユネスコ無形文化遺産の提案候補に選定され、2030年の登録が期待されている。登録が認められれば、日本人にとって、温泉地の担い手として誇らしい出来事だ。半面、登録による保護が必要なく、衰退や消滅の可能性がある」ともいえる。登録への機運の高まりを、持続可能な温泉地へつなげる追い風にしなくてはならない。

文化庁長官は、「ユネスコ無形文化遺産の提案候補に選定された2030年の登録が期待されている。登録が認められれば、日本人にとって、温泉地の担い手として誇らしい出来事だ。半面、登録による保護が必要なく、衰退や消滅の可能性がある」ともいえる。登録への機運の高まりを、持続可能な温泉地へつなげる追い風にしなくてはならない。

「にっぽんの温泉100選」

それだけでなく、温泉地度々2位の「下呂温泉(岐阜県)」も、3位の「道後温泉(愛媛県)」も、全国から注目されている。投票は、7月1日に投票受付を開始する予定だ。これまでに、多数の旅行・観光関係者に投票を呼び掛けている。単なる「にっぽんの温泉100選」ではなく、持続可能な地域づくりの指標、持続可能な地域づくりへの評価と捉えられている。近年、特に持続可能な

担い手の確保・育成急務

文化庁長官は、「ユネスコ無形文化遺産の提案候補に選定された2030年の登録が期待されている。登録が認められれば、日本人にとって、温泉地の担い手として誇らしい出来事だ。半面、登録による保護が必要なく、衰退や消滅の可能性がある」ともいえる。登録への機運の高まりを、持続可能な温泉地へつなげる追い風にしなくてはならない。

文化庁長官は、「ユネスコ無形文化遺産の提案候補に選定された2030年の登録が期待されている。登録が認められれば、日本人にとって、温泉地の担い手として誇らしい出来事だ。半面、登録による保護が必要なく、衰退や消滅の可能性がある」ともいえる。登録への機運の高まりを、持続可能な温泉地へつなげる追い風にしなくてはならない。

ユネスコ無形文化遺産登録の推進に活用されている温泉/ONS ENのシンボルマーク



とっておきの海の幸と絶景を愉しむ 伊豆・稲取温泉の旅

イベント情報

- 磯 SeaGarden IKEJIRI 2026年7月18日～8月31日
- 稲取温泉花火演奏 2026年7月20日～7月24日、8月24日～8月28日
- 文化公園鑑の館 2026年4月4日～5月31日、9月19日～11月30日
- 鑑のつるし飾りまつり 2027年1月20日～3月31日

稲取温泉旅館協同組合

諏訪湖と霧ヶ峰高原の絶景を楽しむ

上諏訪温泉・諏訪湖の花火

信州最大の湖、諏訪湖の畔にある「上諏訪温泉」は、1日15,000klの豊富な湯量を誇る長野県を代表する温泉です。

上諏訪温泉 春の花火 2026年春

4月10日(金)・11日(土)・12日(日)
◆3日間限定 20時30分～3分間

諏訪湖サマーナイト花火2026

7月24日(金)～8月23日(日)
8月15日(土)を除く
◆期間中毎晩花火が上がります。20時30分～約10分間

全国新作花火チャレンジカップ2026

予選 9月5日(土)・9月12日(土)・9月19日(土)・9月26日(土)の4回
決勝 10月31日(土)
◆予選・決勝の打ち上げ時間は後日発表します。
◆雨天決行(台風・災害時は順延)
◆分散開催によるトーナメント方式で実施します。
全国の意欲ある煙火師が、斬新な発想と独自の技術で制作した新作花火を競う大会です。

諏訪湖を一望できる諏訪湖サービスエリアに昨年7月、諏訪湖スマートインターチェンジが開通しました。諏訪湖畔に直結し、上諏訪温泉まで10分強で、大変便利になりました。

霧ヶ峰高原

長野県霧ヶ峰自然保護センター

～霧ヶ峰のことがすべてわかる～

霧鐘塔 (関東富士見百景125)

その名の通り、深く濃い霧で覆われることが多い霧ヶ峰高原。濃霧の日には鐘を鳴らし、ハイカー達に方向を知らせる霧鐘塔が設置されています。霧ヶ峰高原のシンボルとして、晴れの日にはハイキングやトレッキングの目印になっています。

霧ヶ峰自然保護センターでは、霧ヶ峰で見られる動植物、地質や歴史などについて実物や写真パネルで紹介しています。眺望の良いテラスのほか、映像や展示を通して霧ヶ峰の魅力を体感することができます。

- 開館期間 4月15日～11月15日
- 開館時間 9:00～16:00
- 休館日 水曜日(祝日の場合は翌日休館)7・8月は無休
- 入館料 無料
- TEL: 0266-53-6456

指定管理者: 一般社団法人諏訪観光協会

諏訪湖温泉旅館協同組合

(一社) 諏訪観光協会